

株 主 各 位

東京都江東区有明三丁目6番11号TFTビル東館6階

株式会社 **レナウン**

代表取締役社長 北 畑 稔

第13回定時株主総会招集ご通知

拝 啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社第13回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討くださいます。同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、2017年5月29日（月曜日）午後5時までに到着するよう折り返しご送付くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2017年5月30日（火曜日）午前10時から（開場午前9時）
2. 場 所 東京都港区港南二丁目15番4号
品川インターシティホール（ホール棟1階）

末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違いのないようご来場ください。

3. 会議の目的事項

報告事項

1. 第13期（2016年3月1日から2017年2月28日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第13期（2016年3月1日から2017年2月28日まで）計算書類の内容報告の件

決議事項

- 第1号議案 取締役9名選任の件
- 第2号議案 監査役3名選任の件

以 上

- 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 株主総会参考書類並びに事業報告、計算書類及び連結計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.renown.com>）に修正内容を掲載させていただきます。なお、決議の結果につきましても、発送はせず、同じく上記の当社ウェブサイトに掲載させていただく予定です。
- 次の事項は、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、上記の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、本招集ご通知の添付書類には記載しておりません。従いまして、本招集ご通知の添付書類は、監査報告を作成するに際し、監査役及び会計監査人が監査をした対象の一部であります。
 - ①連結計算書類の連結注記表、②計算書類の個別注記表

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第1号議案 取締役9名選任の件

取締役9名全員は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、あらためて取締役9名をご選任願いたいと存じます。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
1	キタバタケ ミノル 北 畑 稔 (1962年3月3日生)	1985年3月 ㈱レナウン入社 1988年4月 ㈱レナウンアメリカ ニューヨーク駐在 1996年4月 ㈱レナウンホンコン 香港駐在 1999年2月 同社董事 1999年8月 ㈱レナウンアメリカ社長 2007年3月 当社海外事業部GM 2009年2月 当社経営企画部長 2009年5月 当社取締役社長（代表取締役）（現任） 2010年7月 当社社長執行役員（現任） 2011年9月 北京瑞納如意時尚商貿有限公司副董事長 2012年3月 同社董事 2012年4月 当社事業本部長 2014年3月 当社事業推進統括部長	74,527株
<p>【取締役候補者とした理由】 北畑稔氏は、海外事業部門、経営企画部門等を歴任し、当社の事業全般に精通しているとともに、豊富な海外駐在経験等を通じて、常にグローバルな視点や幅広い人脈等を有しております。現在、取締役社長執行役員（代表取締役）として、当社の経営執行責任者の立場で事業を遂行し、経営の重要事項の決定及び業務執行に対する監督など適切な役割を果たしており、引き続き取締役の候補者といたしました。</p>			

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する 当社 株式の数
2	ジンボ ヨシユキ 神保佳幸 (1963年2月19日生)	<p>1985年3月 ㈱レナウン入社 2004年3月 当社経理部長 2009年2月 当社執行役員経理部長 2009年5月 当社取締役(現任) 執行役員経理部長 2010年2月 当社経営統括本部長兼管理本部長 2010年7月 当社上席執行役員(現任) 2010年8月 当社海外事業部長 2011年8月 当社業務推進部長 2011年9月 北京瑞納如意時尚商貿有限公司董事 2012年3月 当社R R M A P 推進本部長 2012年3月 当社コーポレートコミュニケーション部長 2012年10月 当社経営企画部長 2013年3月 当社経営統括部長 2013年6月 北京瑞納如意時尚商貿有限公司董事(現任) 2016年3月 当社経営管理本部長 2016年6月 当社管理統括部長(現任)</p>	46,621株
<p>【取締役候補者とした理由】 神保佳幸氏は、経理部門、経営企画部門等を歴任し、特に経理財務関連業務等は豊富な経験と業務全般の幅広い知見を有しております。現在、取締役上席執行役員(管理統括部長)として、カスタマーレーション&コーポレートコミュニケーション統括部門を担当し、適切な役割を果たしており、引き続き取締役の候補者いたしました。</p>			
3	モウリ ケンジ 毛利憲司 (1960年9月5日生)	<p>1984年3月 ㈱レナウン入社 2004年3月 当社営業本部レディース事業部第3商品部長 2005年9月 当社事業本部第2事業部長 2006年3月 当社事業統括室レディース商品統括GM 2008年3月 当社レディース事業本部企画生産部長 2008年5月 当社執行役員レディース事業本部企画生産部長 2009年2月 当社執行役員レディース事業本部企画商品生産部長 2010年2月 当社執行役員事業本部生産部長 2012年4月 当社執行役員事業本部商品部長 2013年3月 ㈱R E D U インターフェイス取締役副社長 2014年3月 同社代表取締役社長 2015年5月 当社取締役上席執行役員(現任) 兼事業推進統括部長兼営業戦略統括部長 2016年3月 当社戦略事業本部長兼ライフスタイル戦略事業部長(現任)</p>	11,874株
<p>【取締役候補者とした理由】 毛利憲司氏は、営業部門、生産部門及び当社関連会社であり催事を運営する㈱R E D U インターフェイスの代表取締役等を歴任し、企業経営についての豊富な経験と高度な知識を有しております。現在、取締役上席執行役員(戦略事業本部長兼ライフスタイル戦略事業部長)として、当社のブランド事業の推進と多様化するマーケットに対し事業領域の拡大を図るなど、当社の事業発展のために適切な役割を果たしており、引き続き取締役の候補者いたしました。</p>			

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する 当 社 株式の数
4	バイ ウェンフエン 白 文 会 (1967年3月11日生)	1997年9月 山東如意毛紡集団有限公司生地生産工場 長 1998年8月 同社マーケティング部部长 2002年8月 山東如意科技集団有限公司董事兼社長室 室長 2005年9月 同社董事兼綿紡績経営センター総経 理 2007年4月 同社総経理兼ベルリン国際服装デザ イン代行(深セン) 有限公司マーケティング ・ディレクター 2009年11月 濟寧如意投資有限公司副總裁(現任) 2009年12月 山東如意科技集団有限公司董事兼総経 済師 2011年12月 同社副總裁(現任) 2013年5月 当社取締役上席執行役員(現任)	—
【取締役候補者とした理由】 白文会氏は、当社の親会社である、山東如意科技集団有限公司にて董事等を歴任し、企業経営についての豊富な経験と高度な知識を有しております。現在、取締役上席執行役員として、生産統括部門と海外事業部門を担当し、生産及び海外関連業務領域の拡大を図るなど、当社の事業発展のために適切な役割を果たしていることから、引き続き取締役の候補者いたしました。			
5	ツイ チャン 崔 強 (1982年7月3日生)	2010年5月 山東如意科技集団有限公司入社 2010年6月 同社董事局弁公室 2011年10月 同社董事局弁公室兼日本事業部長 2012年11月 同社董事局弁公室主任 2013年5月 当社事業開発担当専門部長兼経営統括部 経営企画部専門部長 2016年3月 当社経営管理本部専門部長 2016年5月 当社取締役上席執行役員(現任) 2016年6月 当社経営企画部長兼経営戦略室長(現 任)	—
【取締役候補者とした理由】 崔強氏は、当社の親会社である、山東如意科技集団有限公司にて日本事業部長等を歴任し、また、過去の日本滞在経験から日本語を習得しており、日本のアパレル事業等に関する高度な知識を有しております。現在、取締役上席執行役員(経営企画部長)として、業務領域の拡大を図るなど、当社の事業発展のために適切な役割を果たしていることから、引き続き取締役の候補者いたしました。			

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する 当 社 株式の数
6	チウ ヤーフ 邱 亜 夫 (1958年1月19日生)	1992年11月 山東如意毛紡集団有限公司副董事長兼副 總經理 1996年9月 同社副董事長兼總經理 1997年12月 同社董事長兼總經理 2002年8月 山東如意科技集団有限公司董事長兼總裁 2008年8月 同社董事長（現任） 2009年11月 濟寧如意投資有限公司董事長（現任） 2010年7月 当社取締役（現任） 2011年9月 北京瑞納如意時尚商貿有限公司董事長	—
【取締役候補者とした理由】 邱亜夫氏は、当社の親会社である、山東如意科技集団有限公司及び濟寧如意投資有限公司の董事長であり、中国経済界においても豊富な経験と高度な知識を有しております。現在、取締役として、当社の発展のために尽くしており、今後も、日本市場と中国市場のみならずそれ以外の国々を視野に入れた当社への各種支援等も期待できることから、引き続き取締役の候補者いたしました。			
7	スン ウェイイン 孫 衛 嬰 (1971年8月9日生)	2000年3月 山東如意毛紡集団有限公司總經理補佐兼 山東濟寧如意毛紡績株式公司副總經理兼 技術開発部部长 2000年10月 山東如意毛紡集団有限公司總經理補佐兼 山東濟寧如意毛紡績株式公司董事 2003年2月 山東如意科技集団有限公司董事兼副總裁 2008年8月 同社董事兼執行總裁 2009年11月 濟寧如意投資有限公司董事兼執行總裁 (現任) 2010年7月 当社取締役（現任） 2011年9月 北京瑞納如意時尚商貿有限公司董事（現 任） 2011年11月 山東如意科技集団有限公司副董事長兼執 行總裁（現任）	—
【取締役候補者とした理由】 孫衛嬰氏は、当社の親会社である、山東如意科技集団有限公司の副董事長であり、経営者としても豊富な経験と高度な知識を有しております。当社の事業に精通しており、現在、取締役として、当社の事業発展のために適切な役割を果たしていることから、引き続き取締役の候補者いたしました。			

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する 当社 株式の数
8	チウ チェンラン 邱 晨 冉 (1981年1月19日生)	2007年6月 ベルリン国際服装デザイン代行(深セン)有限公司董事長補佐兼副総経理 2010年3月 山東如意科技集团有限公司副總裁兼香港TMC(アジア)有限公司総経理(現任) 2010年7月 当社取締役(現任) 2011年9月 北京瑞納如意時尚商貿有限公司董事兼副総経理 2013年6月 同社董事長(現任)	—
【取締役候補者とした理由】 邱晨冉氏は、当社と山東如意科技集团有限公司の合弁会社である北京瑞納如意尚商貿有限公司の董事長であり、経営者としても豊富な経験と高度な知識を有しております。当社の事業に精通しており、現在、取締役として、当社の事業発展のために適切な役割を果たしていることから、引き続き取締役の候補者といたしました。			
9	イタヤ トシマサ 板 谷 敏 正 (1963年4月24日生)	1989年4月 清水建設㈱入社 2000年10月 プロパティデータバンク㈱設立、代表取締役社長(現任) 2010年2月 早稲田大学大学院理工学研究科後期博士課程修了 同大学博士学位取得 2010年10月 芝浦工業大学大学院理工学研究科客員教授(現任) 2011年4月 早稲田大学理工学研究所招聘研究員(現任) 2015年5月 当社社外取締役(現任)	—
【社外取締役候補者とした理由】 板谷敏正氏は、清水建設㈱の社内ベンチャー制度を活用してプロパティデータバンク㈱を設立し、同社代表取締役社長を務めるとともに、大学において教育や研究に携わっております。企業経営者としての豊富な経験、IT戦略に関する専門的知識、幅広い見識を有しており、現在、社外取締役として、当社の経営全般に対してさまざまな観点からの助言をいただいていることから、引き続き社外取締役の候補者といたしました。			

- (注) 1. 取締役候補者である邱亞夫氏は、当社の親会社である山東如意科技集团有限公司及び当社の親会社である濟寧如意投資有限公司の董事長であり、当社は、両社との間で2013年4月12日付で資本業務提携契約を締結しております。また、山東如意科技集团有限公司の事業であるアパレルの製造、販売等は、当社の事業と競業関係にあるほか、商品売買等の取引関係があり、濟寧如意投資有限公司は山東如意科技集团有限公司の親会社であります。
2. 取締役候補者である邱晨冉氏は、北京瑞納如意時尚商貿有限公司の董事長であり、当社は、当社と山東如意科技集团有限公司の合弁会社であります。なお、同社の事業であるアパレルの製造、販売等は、当社の事業と競業関係にあります。
3. 上記1に記載しております邱亞夫氏及び上記2に記載しております邱晨冉氏以外の取締役候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
4. 取締役候補者である白文会氏、崔強氏、邱亞夫氏、孫衛嬰氏及び邱晨冉氏は、当社の親会社である山東如意科技集团有限公司及び濟寧如意投資有限公司並びに両社の子会社である北京瑞納如意時尚商貿有限公司及び香港TMC(アジア)有限公司のうち一又は二以上の会社の業務執行者であり、当該会社における地位及び担当につきは、「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。
5. 取締役候補者である白文会氏、崔強氏、邱亞夫氏、孫衛嬰氏及び邱晨冉氏の過去5年間での当社の親会社である山東如意科技集团有限公司及び濟寧如意投資有限公司並びに両社の子会社である北京瑞納如意時尚商貿有限公司及び香港TMC(アジア)有限公司のうち一

又は二以上の会社における業務執行者としての地位及び担当につきましては、「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。

6. 取締役候補者である板谷敏正氏は、会社法施行規則第2条第3項第7号に定める社外取締役候補者であります。
7. 社外取締役候補者に関する特記事項は次のとおりであります。
 - (1) 板谷敏正氏の当該社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。
 - (2) 板谷敏正氏につきましては、東京証券取引所における独立役員の独立性に関する判断基準を参考に社外取締役候補者として選任しており、独立性が高いものと判断しております。当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ております。
8. 当社は、板谷敏正氏との間で、会社法第427条第1項の規定により、同法第423条第1項の賠償責任を法令が規定する最低責任限度額に限定する責任限定契約を締結しており、同氏が社外取締役に選任された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。
9. 北畑稔、神保佳幸、毛利憲司の3名が所有する当社株式は、レナウン役員持株会を通じての保有が含まれております。

第2号議案 監査役3名選任の件

監査役3名全員は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、あらためて監査役3名をご選任願いたいと存じます。

また、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位及び重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
1	ウチダ ヨシコ ※内田 慶子 (1961年6月18日生)	1985年3月 ㈱レナウン入社 経理部会計課所属 2009年2月 当社内部監査室内部監査課長 2015年7月 当社内部監査室長 (現任)	112株
	【監査役候補者とした理由】 内田慶子氏は、入社以来、経理部の会計関連業務等で経験を積み、2015年からは内部監査室長に就任し内部監査、内部統制支援の観点から全社を俯瞰する立場であります。公認内部監査人(CIA)の資格も取得し経理及び財務関連業務等では豊富な経験、知識を有しており、適切な監査機能を発揮できると判断し、新たに監査役候補者としていたしました。		
2	リュウ ヒロヒサ ※笠 浩久 (1964年8月4日生)	1988年4月 東京海上火災保険(㈱)入社 1994年4月 弁護士登録 坂野・瀬尾・橋本法律事務所(現東京八丁堀法律事務所)入所 2001年4月 金融庁監督局総務課金融危機対応室勤務(任期付職員) 2003年4月 東京八丁堀法律事務所復帰 2004年4月 東京八丁堀法律事務所パートナー(現任) 2007年6月 イー・ギャランティ(㈱)社外監査役(2010年6月まで) 2013年6月 同社社外監査役(現任)	—
	【社外監査役候補者とした理由】 笠浩久氏は、弁護士としての弁護士活動や企業法務についての著作活動等を通じて、法令についての高度な能力・見識を有しております。加えて、他社における社外監査役として培ってきた経験・見地及び客観的な立場から当社の監査を行っていただくことを期待できることから、社外監査役候補者としていたしました。同氏は、過去に社外取締役又は社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与しておりませんが、上記理由により社外監査役としての職務を適切に遂行できるものと判断します。		

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴、地位及び重要な兼職の状況	所有する 当 社 株式の数
3	ヨシダ タケシ ※吉 田 猛 (1967年 7月21日生)	1992年10月 中央新光監査法人入所 1997年 4月 公認会計士登録 1999年 1月 公認会計士・税理士 西村 裕 事務所入 所 1999年 8月 (有)マネージメント・サポート代表取締役 2003年 6月 吉田公認会計士事務所代表 (現任) 2004年10月 税理士登録	—
<p>【社外監査役候補者とした理由】 吉田猛氏は、公認会計士として、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しており、また、会計監査業務に留まらず、M&A、企業再生、内部統制支援、上場会社開示支援等の様々な活動を行っておられます。さらに、税理士としても登録・活動され、税務等についての専門的な知識・経験を有しております。同氏が有している豊富な経験、幅広い見識を当社の監査体制に生かしていただくことを期待できることから、社外監査役候補者いたしました。</p>			

- (注) 1. ※印は新任候補者であります。
2. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
3. 監査役候補者である笠浩久、吉田猛の両氏は、社外監査役候補者であります。
4. 笠浩久、吉田猛の両氏につきましては、東京証券取引所における独立役員の独立性に関する判断基準を参考に社外監査役候補者として選任しており、独立性が高いものと判断しております。当社は、両氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出る予定であります。
5. 笠浩久、吉田猛の両氏が社外監査役に選任された場合、当社は、両氏との間で、会社法第427条第1項の規定により、同法第423条第1項の賠償責任を法令が規定する最低責任限度額に限定する責任限定契約を締結する予定であります。

以 上

